

令和5年度 適性検査問題作成方針

I 一般的な作成方針

- 1 学習指導要領に基づき、入学後に求められる思考力・判断力・表現力等をみることができ総合的な問題を作成する。
- 2 事象を読み解き、身の回りの環境や社会に積極的に働きかけていくことへの適性をみることができ問題を作成する。
- 3 問題解決のために必要な情報を収集・整理・分析し、筋道を立てて考えたり、自分の考えを表現したりすることへの適性をみることができ問題を作成する。

II 各適性検査問題作成方針と各問のねらい

適性検査 I

[作成方針]

- 1 人や社会にかかわる事象について、資料、会話文、文章などの内容を読み取り、必要な情報を関連付けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。
- 2 想定された生活場面や学習場面をとらえる中で、課題をつかみ、解決に向けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。

[各問の内容]

- 1 放送委員会がリクエスト曲放送の内容について考える場面で、付箋ツールを用いて課題を解決していく会話の内容や資料を読み取り、思考、判断した内容を表現する。
- 2 戦国時代の狼煙について考える場面で、会話の内容や資料を読み取り、整理・分析しながら思考、判断した内容を表現する。
- 3 信州まつもと空港を発着する飛行機の利用者について考える場面で、グラフや表を読み取り、資料を基に思考、判断した内容を表現する。
- 4 日本料理における切ることの奥深さについて書かれた文章を読み、内容をとらえ、筆者の考えとこれまでの自分の経験に触れながら、思考、判断した内容を表現する。

適性検査 II

[作成方針]

- 1 自然科学や数理的な事象について、図や表、会話文などをもとに、必要な情報を収集・整理・分析する中で、見通しをもち筋道を立てて思考・判断・表現する学習の状況を見る。
- 2 理由の根拠や解決の方法及びその結果を、図や表、グラフなどから考察し、振り返ったり解釈したりする中で、事実を関連付けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。

[各問の内容]

- 1 自由研究について考える場面で、実験を組み立てたり、調べることを設定したり、表やグラフを分析したりしながら思考、判断した内容を表現する。
- 2 割れにくいシャボン玉や大きなシャボン玉を作るための条件について考える場面で、実験の結果を考察したり、新たな実験を考えたりしながら思考、判断した内容を表現する。
- 3 台に打った釘に糸をかけてできる幾何学模様について考える場面で、数量関係や図形などの学習したことを結び付けて思考、判断した内容を表現する。
- 4 バーコードの仕組みについて考える場面で、情報を整理・分析しながら数量関係などの学習したことを結び付けて思考、判断した内容を表現する。